

泉丘SSHだより



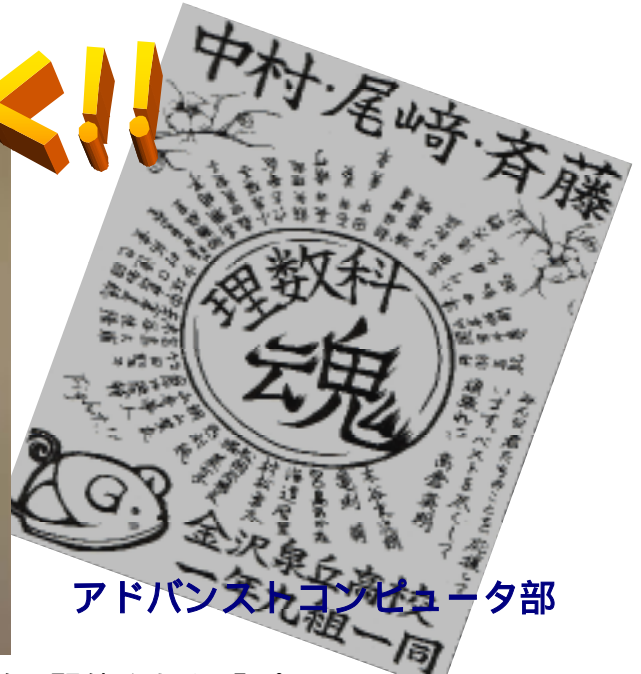
石川県立金沢泉丘高等学校

第5号 H15.11.25

編集: SSH推進室

発行責任者: 新村健了

準グランプリに輝く!!



アドバンストコンピュータ部

去る11月22日(土)に福島県の会津大学で開催された『パソコン甲子園2003』に出場したアドバンストコンピュータ部(尾崎順一君、斉藤学君、中村翔太君)がクラスメートの応援FAXに励まされ、見事に準グランプリを獲得しました。

本選に出場したのは予選を勝ち抜いた20チーム。3時間で100問、問題を解くプログラムを作成し得点を競う競技で、3人が交代でプログラム作成に取り組みました。コンピュータ言語を専門的に学習している工業系の学校を相手に、終了30分まではトップを走っていた3人でしたが、最後に2位を引き離すため40点の難問にチャレンジ。しかし、力及ばず逆転を許してしまい、惜しくも準グランプリとなりました。自分たちの力で勝ち取った準グランプリ、感慨もひとしおだと思いますが、来年はグランプリを目指して頑張りたいと思います。また、次は数学オリンピックにチャレンジする予定だそうです。また入賞目指してガンバレ!!

石川の学校教育振興ビジョン 実践事例発表大会

11月22日(土)に石川県立看護大学において、「石川の学校教育振興ビジョン 実践事例発表大会」が開催されました。その中で本校の竹中功教諭が、『スーパーサイエンスハイスクールにおける理科教育』と題し模擬授業を行いました。

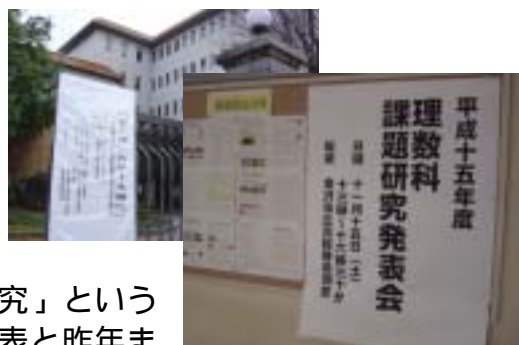
当日は2年理数物理の「波動『音波』」の単元を、フューチャーラボにおいて自作した実験装置を活用し、生徒の興味・関心・意欲を引き起こす模擬授業が展開されました。

初めて見る大型の実験装置を目の前にして繰り広げられる授業に、舞台の上の生徒そして観客席の各学校の先生方も一様に驚きの様子でした。



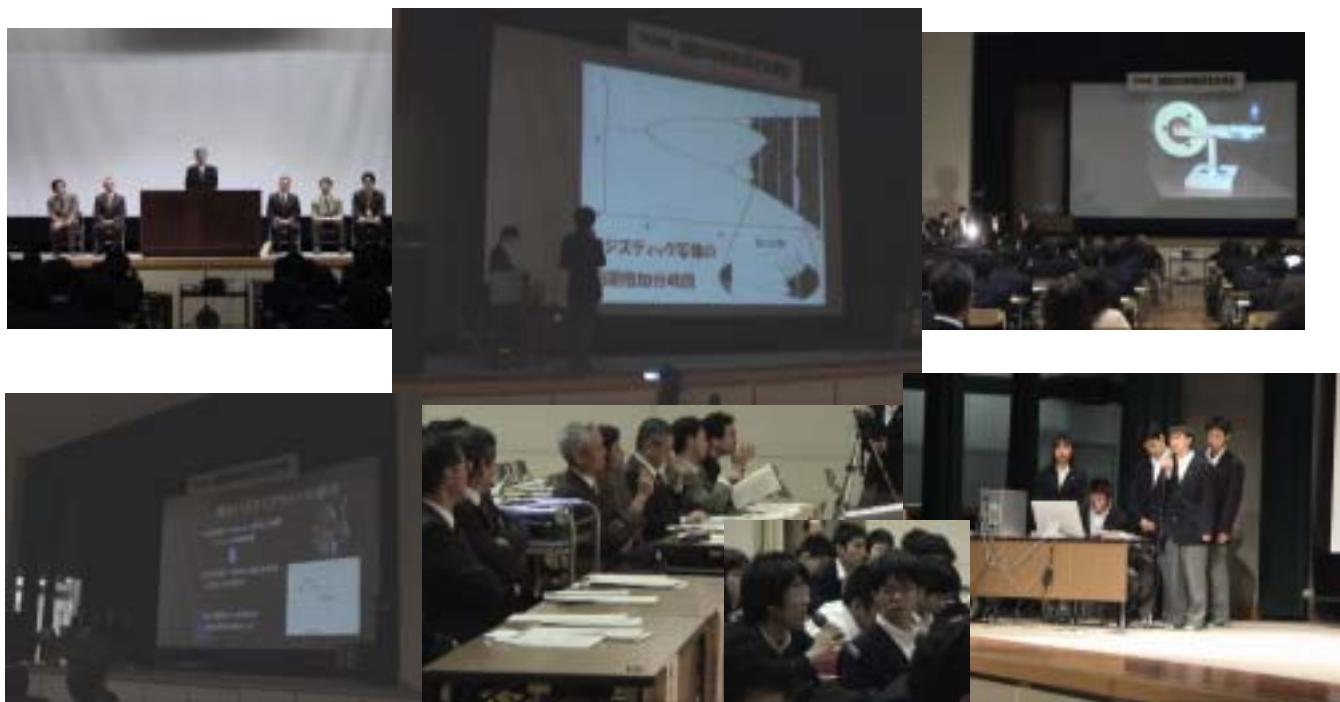
課題研究発表会

平成15年度の課題研究発表会が11月15日(土)に『オープンスクール泉丘』に併せ開催されました。助言者として大学教授をお招きし、来賓、保護者の見つめるなか、理数科2年生が7ヶ月かけて研究した成果を堂々と発表していました。今年はSSH推進事業の「AIプロジェクトの先行研究」ということで、大学との連携による研究や英語での研究発表と昨年までの研究よりレベルアップした発表会となりました。



今年度の研究課題

研 究 課 題 名	担当教諭	連 携 先
スターリングエンジン・カーの製作	竹中 功	
Oscillating Chemical Reactions (振動反応)	田口 雅範 越川 靖彦	
テレビの録画予約方法について	田口 雅範	
こおろぎの研究	麻多 真	金沢工業大学 長尾研究室
発光バクテリアの有用性の探索	小座間嘉恵 桶川 政江	
金沢の地学 「金」に急接近	村田 哲夫	
自然現象をコンピュータでシミュレーションしてみよう。	藤田 耕造	金沢大学 樋渡研究室
カオスとフラクタル (Excelで体験)	塩田 憲司	
フィボナッチ数列と植物	岡橋 勇侍	
グラフ理論	下根美代子	
アミノ酸サプリメントの生物学的効果について	北橋 義仁	金沢大学 出村研究室



あとがき

次号は「つくば特集号」で発行する予定です。また、人間科学においても講演会が実施されています。次々と開催されるSSH事業、色々なことを吸収し自分の進路決定に役立ててくれる事を願っています。